

近代の息吹に
思いを馳せる

明治以降、産業都市として成長した姫路は、西洋の影響を受けた近代建造物が各地にみられます。レンガを用いた重厚な建物、自由な発想と遊び心あふれる住宅、道路や鉄道の遺構。市の都市景観重要建築物等に指定されているものも多く、当時の人々のものづくりに対する思いや新しい時代への夢を感じ取ることが出来ます。

「銀の馬車道」

野鉦山寮馬車道(通称「銀の馬車道」)は明治9年(1876)に完成した約49キロの物資輸送専用道路で、西洋の土木技術を導入した日本初の高速度産業道路ともいわれています。生野銀山からは銀を、飾磨津(現姫路港)からは銀の増産に必要な機械や物資を運びました。修築の経緯などを記した「馬車道修築碑」が市川沿いの公園に立つほか、かつて「飾磨津物揚場」があった場所には赤レンガ造りの倉庫や堀が残っています。



生野では鉦石を精錬するときに生じる鉦滓を固めた「カラミ石」が塀などに利用されていますが、飾磨津に注ぐ川の護岸などにも同様の石が使われていて、生野と飾磨が結ばれていた名残が感じられます。



オススメ PICKUP!
近未来的な
あかりの風景
魅惑の工場夜景



姫路市の臨海部には鉄鋼・化学工場の大規模なプラントが集まっています。工場夜景スポットも数多くありますが、代表的な場所が網干なぎさ公園です。園内の小高い丘からは(株)ダイセルや(株)日本触媒などの工場群を望むことができ、夜空にきらめくプラントの灯り、海に映る幻想的な光の影が、目の前に美しく広がります。



元逓信省
姫路電信局

褐色のタイルが全面に貼られた建物は、昭和5年(1930)に当時の逓信省が姫路電信局として建築したものです。当時のモダンムムが表れた直線的で重厚な造りが特徴です。平成14年(2002)に市の都市景観重要建築物等に指定されました。現在は、建物内部が改装され、結婚式場レストランとして使用されています。



姫路市総社本町115
姫路駅北口
→徒歩約10分



旧飾磨港線跡

「飾磨線」は通称で、もとは播但鉄道(現在のJR播但線の一部。姫路から飾磨港までの5.6キロを結び、明治28年(1895)に開業しました。旅客や新日本製鐵(現新日鐵住金)広畑製鐵所への資材を運びました。昭和61年(1986)に廃線。跡地は緑あふれる遊歩道として整備され「かめやま」と書かれた駅名標のモニュメントが残ります。



姫路市手柄2丁目
山陽電鉄「亀山」下車
徒歩約5分



山本家住宅

治初期の建築である主屋と、大正7年(1918)に完成した洋館、離れ和館などで構成される山本家住宅。洋館は第11代網干町長や網干銀行頭取を務めた山本真蔵氏が建てた和洋折衷の建物で、土堀越しに見える黒壁塗りの3階建ての望楼がひときり目を引きます。大理石の暖炉やシャンデリア、象嵌細工を施した調度品など贅を尽くした応接室、ステンドグラスの光が美しい書斎や廊下などにも和洋折衷のユニークな意匠が施され、建物全体が一つの芸術作品のようです。平成元年(1989)に市の都市景観重要建築物等に指定されました。



姫路市網干区興浜70
第1・3日曜日 10時~16時
※資料代として300円要
※要予約。臨時に閉館または閉館する場合がありますので問合せを
山陽電鉄「山陽網干」
下車徒歩約15分
あはしまち交流館
☎079-255-8001



ダイセル異人館

ダイセルの前身の日本セルロイド人造絹糸(株)が外国人技師の宿舎として明治43年(1910)に建設されました。様式は19世紀末のイギリスの Cottage に似たデザインが見られますが、外装はアメリカのコロニアルスタイルと共通点が多いといえます。現在は緑壁の洋館が「セルロイド資料館(公開中)」、赤屋根の洋館が「迎賓館(非公開)」になっています。平成元年(1989)、市の都市景観重要建築物等に指定されました。



セルロイド資料館
姫路市網干区新在家1239
9時~17時 ※入館無料
土・日曜日、祝日、12/28~1/5、お盆(8/12~8/16)
山陽電鉄「山陽網干」下車→徒歩約15分
株ダイセル
☎079-273-7001
<http://www.daicel.com/inheritance/>



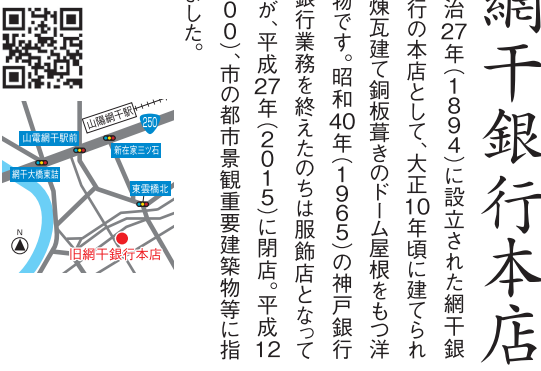
迎賓館

旧網干銀行本店

治27年(1894)に設立された網干銀行の本店として、大正10年頃に建てられました。煉瓦建て銅板葺きのドーム屋根をもつ洋風建築物です。昭和40年(1965)の神戸銀行時代に銀行業務を終えたのちは服飾店となっていました。平成27年(2015)に閉店。平成12年(2000)、市の都市景観重要建築物等に指定されました。



姫路市網干区
新在家640-3
山陽電鉄「山陽網干」
下車徒歩約10分



オススメ PICKUP!

楽しく学ぼう
ごみと環境

エコパークあぼし



平成22年(2010)にオープン。バイオマス発電を導入したごみ焼却施設、ごみのリサイクルを図る再資源化施設など、ごみと環境問題について学び、体験できる環境学習センターを見学できます。そのほか、健康増進センター(リフレッシュ)には、温水プールや温浴施設、グラウンド・ゴルフ場や遊歩道などが整備されています。

姫路市網干区網干浜4-1
9時~17時(環境学習センター)、9時~21時(健康増進センター)
水曜日(祝日の場合は翌日)、12/29~1/3(環境学習センター)、12/28~1/3(健康増進センター)
山陽網干駅前~エコパークあぼし間は無料シャトルバスあり
姫路市立網干環境学習センター
☎079-272-9166
姫路市立網干健康増進センター
☎079-272-5601
<http://ecopark.or.jp>

